

2020年
7・8月
臨時議会

9月
定例会

市内2か所に 地域外来・ 検査センター設置

実現!!

現在は保健所を通じてPCR検査等を受けることになっていますが、今後は、かかりつけ医が「検査が必要」と判断すれば、保健所を介さず、直接「地域外来・検査センター」で検査を受けることになります。地域外来・検査センターは年内に設置の予定です。

*センターが設置されるまでの間、検体回収センターを総合福祉会館、休日急病診療所(青山台)に設置し、かかりつけ医が必要と判断すれば、自分で検体を採取し、検体回収センターまで持参する事業も実施されています。

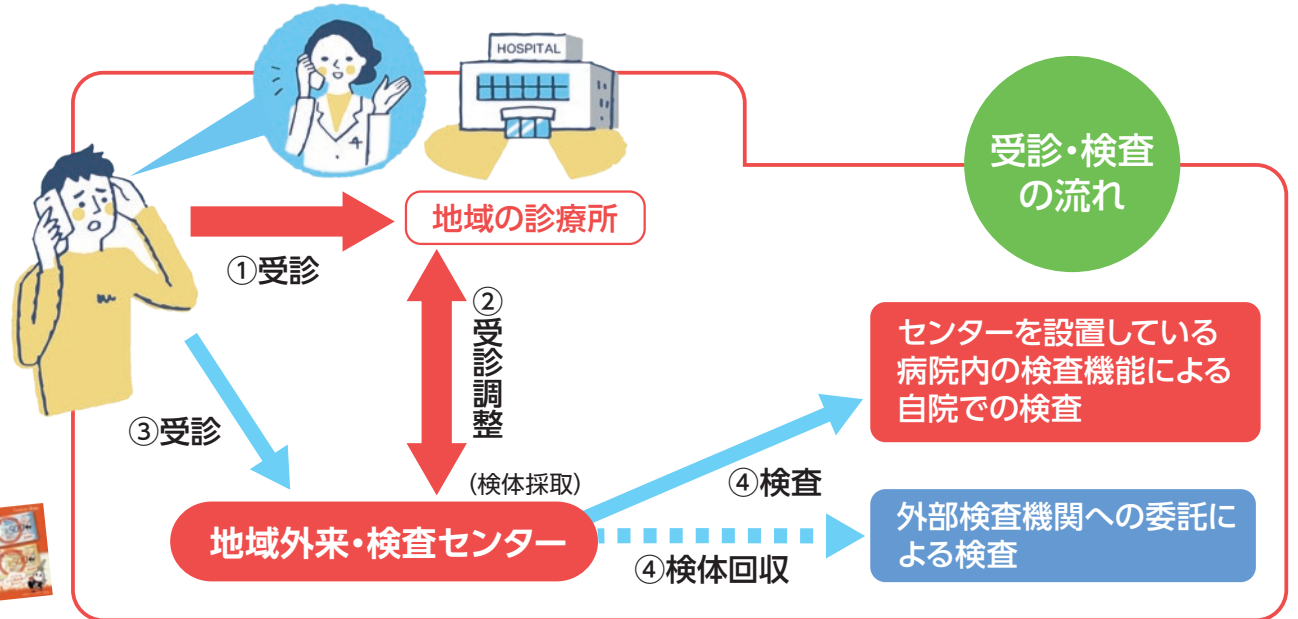
7月20日、8月28日に臨時議会、9月9日から10月5日まで9月定例会が開かれました。議員団は8月4日に第3次のコロナ対策緊急要望書を提出し、一部内容が盛り込まれた補正予算が成立しました。

また佐井寺西土地区画整理事業についての条例等が提案され可決されました。

7月・8月の臨時議会では…

- ▶ 出産前の妊婦さんのPCR検査
- ▶ 学習支援員の配置
- ▶ 学校の感染症対策のための備品購入
- ▶ 学校の消毒サポートスタッフの配置
- ▶ プレミアム付(すいたエール)商品券(7,000円で10,000円分の商品券)事業

*各世帯に引き換え購入のハガキが11月の初旬に郵送され、市役所や郵便局などで商品券と引き換え購入となります。(発売・使用は11月17日の予定)



子育て 新生児健やか子育て臨時給付金 市独自

特別定額給付金の基準日以降(4月28日から12月31日まで)に生まれた子どもたちが対象で、1人につき5万円支給します。

福祉 障害者就労支援事業所への支援 国

コロナ感染拡大により収入が減少している就労継続支援事業所に対しての支援ですが、対象は3か所のみです。市内に63か所ある生産活動を行う事業所の実態を詳しく調査し、実態に見合った吹田市独自の事業構築を実施すべきと求めました。

福祉 高齢者のインフルエンザ予防接種 府

65歳以上と、60歳以上の心臓や腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がい1級の方が対象です。費用が無償になり12月まで期間限定です。

仕事・産業 バス・タクシー事業者に対する感染防止対策補助 国

感染防止対策を実施したバス・タクシー(個人タクシー・介護タクシーも含む)とともに1台1万円の補助を申請した事業者に対して行います。

北千里小跡地に複合施設

児童センター・公民館・図書館
(2022年11月に完成予定)



北千里小学校は、地元住民や卒業生の様々な思いのあるなか2009年に廃校となり、跡地に予定されていた複合施設は、維新の市長が計画変更を行ったことにより実現しませんでした。ようやく児童館、図書館、公民館の複合施設建設が進むことは長年の住民の願いに沿うものです。

LGBTに配慮したトイレの設置やその理解を広げる講座等について、前向きな答弁もあり、社会教育施設としての取り組みが期待されます。管理運営について、パブリックコメントが実施されています。各機能の専門性や継続性は当然ですが、住民の声が反映されるシステムづくり等、期待を裏切らないような施設となるよう求めました。



西山田小、東佐井寺小 2か所の留守家庭児童育成室の 民間委託 (2021年4月～)



子どもたちの生活の場、成長発達を保障する場である学童保育は、公が責任を持って行うべきです。

この間、10か所の育成室の民間委託が実施されましたが、最大の理由であった指導員不足は解消されていません。問題が起こり委託から直営に戻した育成室の検証など、議会から附帯決議「民間委託後の保育水準の検証」も正確に実施されていません。また新型コロナウイルスの感染リスクや感染拡大への懸念、保護者への説明や保育の引継ぎがおろそかになる不安があるため、対象の育成

室の保護者や地域の自治会などから「民間委託選定の延期を求める請願」や陳情が議会に届けられました。

今後、保護者や子どもたちの不安の声に耳を傾け、スケジュールありきではなく、民間委託計画そのものを見直すよう求めました。

請願は賛成少数で不採択

賛成 日本共産党、市民と歩む議員の会、無所属クラブ

反対 公明党、自由民主党絆の会、大阪維新の会・吹田、民主・立憲フォーラム、吹田新選会